

記入例

摂津ブランド認定申請書

年 月 日

摂津ブランド認定委員会 様

申請者 住所
摂津市〇〇〇〇×-×-×

氏名
摂津 株式会社
代表取締役 摂津 太郎 印
※個人の場合は、申請者の氏名のみ

汎用商品 (例えば、文房具) は、自社で販売される商品群 (例えば、ボールペン群) で申請されるのではなく、さらに自社オリジナルでシリーズ化している商品 (〇〇シリーズボールペン) 等で申請してください。

中小企業応援プロジェクト！摂津ブランド認定事業実施要領第6条の規定に基づき、次のとおり申請します。

記

1. 認定申請品

〇〇〇〇〇 (実際に販売する商品の名称を記入してください)

2. 申請者の概要

主たる業種	〇〇〇製品製造業
(法人の場合) 事業所名	(フリガナ) セッツ カブシキガイシャ
	摂津 株式会社
(個人の場合) 氏名 (法人の場合) 代表者の職・氏名	(フリガナ) ダイヒョウトリシマリヤク セッツ タロウ
	代表取締役 摂津 太郎 ※個人の場合は、申請者の氏名のみ
住所・所在地	(〒566-XXXX) 摂津市〇〇〇〇×-×-×
(法人の場合) 担当者の部署・氏名	(フリガナ) ソウムブ セッツ イチロウ
	総務部 摂津 一郎

TEL・FAX	06-XXXX-XXXX ・ 06-XXXX-XXXX		
E-mail	△△△△@□□.com		
創業	19××年 4月 ×日	法人設立	19××年 12月 ×日
資本金	0000 千円	従業員	00 人 (アルバイト等含む)
加入団体	商工会 ・ その他 (大阪府〇〇協会・連合会)		
事業内容	<p>例) 環境、人に優しい原材料にこだわった〇〇〇〇の製造・販売 自社ブランド「〇〇〇」において開発・製造の〇〇〇〇を販売しています</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>認定に際して、総合審査の参考としますので、必ず記入してください。</p> </div>		
社会的責任 (社会貢献、地域貢献、 環境配慮、摂津愛の醸 成への取り組み他)	<p>社会・地域、環境等への貢献・配慮に対する取り組みについて記入してください 例) 摂津市の事業への協働の取り組み、地域活動(自治会等)への取り組み 環境保全への取り組み、摂津市民への地域愛醸成 その他</p>		

3. 申請品の概要

4. 認定基準への適合性「市場性・将来性」に対応

品目	申請品の画像	販売価格 (年間販売数量・販売額)
〇〇〇〇〇〇〇	※申請品の画像を 貼付してください	単価 ××× 円 年間販売数量 (××××× 個) 年間販売額 (××××××× 円)

生産・製造・加工の状況(生産地、生産方法、原材料等について説明してください)

※生産地、生産方法、製造工程、原材料(仕入れ先)等を記入してください。

例)

摂津市内の本社工場で生産・製造及び〇〇市内の関連会社でパッケージ包装・検品作業を行っている。
 仕入れ先数社から直接〇〇〇を仕入れ、本社工場で原材料と調合材料を練り込み、形状を整え、〇〇〇を生産・製造している。本社工場では包装前の過程まで行っている。その後、〇〇市内の関連会社へ輸送して、パッケージ包装・検品作業を行い、そこから取引先へ配送している(摂津市内概ね×割、〇〇市内概ね×割の製造工程)

販売の状況（販路、販売場所、販売の状況について説明してください）

※販売開始時期、ターゲット層、販売方法及び場所、販路、市場（顧客）評価を記入してください。

例)

H××年より店舗販売から開始。

顧客ニーズの分析により○○○な商品が求められていると○○○○層向けの商品開発に取り組む。

現在、店舗販売、ネット販売、百貨店催事、各種イベントでの販売他により展開。

イベントを通じてバイヤーにも広く認知していただき、販売機会を拡大中。

また、口コミでの評価は高まりつつあるが、ネット注文は昨年から×割減であり、プロモーションに力を注いでいきたいと考えている。

申請品の概要（申請品の機能、内容、特徴等をわかりやすく説明してください）

※応募商品のセールスポイント（特徴、強み、オリジナル部分）を中心に記入ください。

例)

本商品は、○○○○○に徹底的にこだわり、環境・人に優しい○○○○である。

成分調査において、類似商品と比べて、自然由来の○○○○が高濃度となっており、○○○の効能が大きく期待できる。また、類似商品には見られない○○○○○なパッケージデザインを採用しており、視覚的にも特徴のあるオリジナル商品となっている。

4. 認定基準への適合性（各視点に照らし合わせ、できるだけ詳しく記入してください）

1 摂津らしさに関して

（摂津産、摂津発の商品であることの説明や「ものづくりのまち 摂津」を発信するに相応しい商品であることのPR等を記入）

<具体的に記入いただきたいことの例示>

・商品開発の着想や商品の生産・製造に摂津という地域が関係している

（原材料、生産・製造場所等）

・摂津ブランド認定を通じて自社商品のPRとともに摂津市の地元企業・個人として摂津市を愛し、摂津市の魅力を伝えていきたいとの思いを持っているというアピール

・自社商品が摂津市のイメージアップやPRにつながる、「ものづくりのまち 摂津」を発信するに相応しいというアピール

2 コンセプトに関して

(商品コンセプト、商品の特徴の他、商品開発に至った経緯・理由、商品への熱意や思いを記入)

<具体的に記入いただきたいことの例示>

- ・商品のコンセプトについて

(なぜこの商品を作ろうと思ひ、どのような経緯から商品開発に取組み、販売に至ったのか。どのような特徴・強みのある商品なのか)

- ・商品に対するこだわりや熱意、思い

3 信頼性・安全性に関して

(顕彰制度の受賞歴や商品に関連する法規や業界のガイドラインの基準を満たしているかを記入)

<具体的に記入いただきたいことの例示>

- ・顕彰制度の受賞歴(概ね過去5年間) ※賞の名称、受賞時期等

- ・JAS マーク、ISO マーク、JIS マーク、その他品質保証に関する認証、認定 ※認証、認定年、審査機関名

- ・PL 法保険の加入の有無

4 独自性・新規性に関して

(自社・他社も含め、従来品と比べネーミング、デザイン、機能等においてどのような違いがあるか。類似品にはない技術の有無やどの部分に優位性があるのか等を具体的に記入)

<具体的に記入いただきたいことの例示>

- ・従来品、類似品と比べてネーミング、デザイン、機能等で具体的にどのような違いがあり、独自性・新規性を出しているのか。

- ・自社、他社の従来品と比べてどこが技術的に優れているのか。(具体的に「×mm単位の加工処理」「強度が×倍」といった表現で違いが分かるように記入)

- ・具体的にどの部分が独創的でアイデアに富んだものと言えるのか。

5 市場性・将来性に関して

(現在の販売と今後の安定的な生産・製造や販売の拡大のための取り組み等を記入)

<具体的に記入いただきたいことの例示>

- ・現在の販売状況(直近の1年間) ※3.申請品の概要の販売価格に対応

単価 ×××円 年間販売数量(目標/実績) 目標×××××個/ 実績 ×××××個
年間販売額(目標/実績) 目標×××××円/ 実績 ×××××円

- ・現在の販売状況に対する考え

例) 目標とする数量及び販売額は達成しているが、今後一層の販売拡大を目指している。

- ・将来的な生産・販売目標(今後3年間)

単価 ×××円 販売数量(目標) ○○年 目標×××××個(現在の○○%増)
年間販売額(目標) ○○年 目標×××××円(現在の○○%増) …

- ・将来的な生産・販売目標を達成するための取り組み

例) 新たな生産拠点となる第二工場の建設を予定しており、生産・製造力を向上させる。

さらに、販路拡大に首都圏開催の商談会にも積極的に出展の予定である。

撰津ブランド認定基準

撰津ブランド認定に関して、その目的及び趣旨を理解する申請者が申請する商品等のうち、以下の5項目について評価する。

1項目当たり5段階（高評価の場合は5、低評価の場合は1）で評価し、各項目の評価に掛け率を掛け、点数を計算する（満点100点）。

申請書類の内容を総合的に審査して、一定の評価を得たものを撰津ブランドとして認定する。

項目	評価の視点	掛け率	評価点
1. 撰津らしさ	<ul style="list-style-type: none"> ・撰津市の資源や個性を生かした「ものづくりのまち 撰津」を発信するに相応しい商品である ・製造工程において、撰津市内の協力会社等で外注加工、パッケージ作成を行う等、市内企業間の取引により商品を生産・製造している ・撰津市で生産された原材料等を主原料としている製造している また、その原材料を使用することで商品の魅力が向上している ・撰津市の自然環境、歴史、風土等にちなんだストーリー性や話題性がある ・撰津市ですでに生産・製造・加工されている ・市民の誇り、撰津市のイメージアップ、PRにつながるものである 	5	25
2. コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者ニーズを踏まえた商品開発等により商品イメージ、商品の特徴や強みが明確になっており、訴求力がある ・商品開発の着想から商品化までのストーリーがあり、熱意、こだわりを持って生産・製造・加工されている 	3	15
3. 信頼性及び安全性	<ul style="list-style-type: none"> ・味、外観、機能性等に優れ、他に誇れる高い品質を持ったものである ・優れた生産技術を有しており、品質管理・衛生管理及び苦情処理の体制が整っている ・環境負荷低減に配慮した生産方式を取り入れている、又は取り組みを行っている ・生産・製造に関する関係法令を遵守しており、商品に関連する法規及び各業界の自主ガイドラインの基準を満たしている ・客観的な評価（顕彰制度の受賞、認証等）を受けている 	3	15
4. 独自性及び新規性	<ul style="list-style-type: none"> ・ネーミング、デザイン、機能等において同種の商品との差別化が図られている ・独創的であり、アイデアに富んでいる ・古くからの伝統的技術、又は先進的技術、独自の技術で生産・製造されている 	5	25
5. 市場性及び将来性	<ul style="list-style-type: none"> ・すでに市場に流通し、継続して販売されている ・将来にわたり継続かつ安定的な生産・製造、販売ができ、その拡大が期待できる ・ブランド認定を通じて、撰津の地元企業・個人として更なる成長が期待できる 	4	20